

2025年4月11日

和歌山市長
尾花 正啓 様
和歌山市教育委員会教育長
阿形 博司 様

日本共産党北部地区委員会

委員長 国重 秀 册

日本共産党和歌山市会議員団

森下 佐知子

南 畑 幸代

坂口 多美子



大阪・関西万博への教育旅行（遠足等）の中止を求める緊急申し入れ書

大阪・関西万博の開幕が4月13日に迫っていますが、4月4日から始まったテストラン（リハーサル）初日において、工事中のブラジル館で火災が起き、消防車両16台が駆けつける事態となりましたが、出火の原因は未だ公表されていません。

テストラン最終日の4月6日には、遠足・修学旅行等の予定地である夢洲1区で、児童らが利用するバスの駐車場から会場ゲートに向かう道中において、着火で爆発する燃焼下限値の5 vol%を超える濃度のメタンガスが検知され、1時間以上にわたって立ち入り規制をする事態となりました。

昨年3月に起こった夢洲1区での爆発事故以降、万博協会は換気装置やガス検知器の設置などの対策費に約36億円をかけてきましたが、今回の事態は万博協会のメタンガス対策の限界を露呈したと言えます。

昨年の6月議会で市長は、「遠足・旅行等の学校行事については、安全性を最優先に考慮すべきだと考えています」と答弁されていますが、子どもたちの命・安全最優先とするならば、教育旅行（遠足等）を見合わせる決断をしてください。

記

1. 大阪・関西万博への教育旅行（遠足等）を中止すること。
2. 中止と判断した経緯について、学校を通じて児童・保護者に周知すると同時に、市民に対してホームページ・広報等で周知すること。

以上